

提出意見及び県の考え方

No	意見の内容	意見に対する県の考え方
1	県内だけでなく他府県からも愛されるフェアになることを望む。	県内、県外を問わず皆様から愛されるフェアとなるよう努めてまいります。
2	緑化フェア開催を契機として、今後、継続した公園利用や、新たな公園利用がされるより良いイベントになることを期待する。	基本方針「身近な花や緑に親しむフェア」の展開イメージとして、都市公園の新たな利活用や管理運営につながるようなモデル的な事業の実施について記載しております。 いただいた御意見は今後の具体的な内容について検討を進める上で参考とさせていただきます。
3	P22の(5)の交通輸送計画について、特に土日、祭日時等における周辺道路の渋滞緩和を行うべく、交通規制や交通誘導についても検討を行うべきではないか。	フェア開催に伴う交通規制や交通誘導については、今後、関係機関と調整しながら具体的な内容について検討してまいります。
4	P22の(5)の交通輸送計画における園内交通については、環境に配慮した輸送手段(例:水素燃料バスの運行等)についても、記載をするべきでないか。	やまぐちフェア開催の背景「環境保全」に豊かな自然環境を後世に引き継いでいくために再生可能エネルギーの導入促進等が求められていることを記載しております。 園内交通を含めフェアの取組が環境に配慮したものとなるよう、いただいた御意見は今後の具体的な内容について検討を進める上で参考とさせていただきます。
5	メイン会場が山口きら博記念公園になっているが、メイン会場だけ盛り上がるのではなく緑化フェアの開催意義が全県にわたって広がるような仕組み・計画を考えてほしい。	会場計画「全県的展開」において、フェアの効果を全県的に波及させるため、県内各地の公園・緑地等において、運営主体が自主的に行う取組と連携し、相乗効果が発揮されることを目指すことを記載しております。 具体的な仕組み・計画については、今後、検討してまいります。
6	基本理念、方針には幅広い展開案が示されているが、フェアの開催で終わるのではなく、山口県や県民にとって将来に有形・無形の資産が遺るようなものであってほしい。	基本方針「身近な花や緑に親しむフェア」の展開イメージとして、将来にわたり緑化活動が継続・拡大するような仕組みづくりやフェア開催後もメイン会場が県民の緑化活動を象徴する拠点として活用するよう取組を行うことを記載しております。 いただいた御意見は今後の具体的な内容について検討を進める上で参考とさせていただきます。
7	下記理由から開催期間の時期は、春を推奨(10月→4月か6月)する。 ・植物の種類が豊富である ・花も多種多様で華やかである ・新緑もきれいで緑化のイメージにあう ・10月は、他のイベントが非常に多い(準備、参加の両面に対応が大変)	都市緑化月間(10月)における全国的な取組と連動した都市緑化の普及啓発を行うことができること、及び、春から秋まで県内各地の公園・緑地や観光地等で展開される多様なイベント等と連携し、その締めくくりとしてフェアを開催することができることといったことから、開催時期については秋季としております。
8	開催規模については数日開催なのか。それとも10日間程度なのか。	国が示している「全国都市緑化フェア開催要綱」において、フェアの開催期間は1ヶ月以上とされております。 開催期間については、今後、具体的な内容と併せて検討を進めてまいります。
9	基本構想をシンプルにするためにも緑化フェアと直接関係が無い内容は削除した方がよい。 例:(b)水素先進県、(カ)歴史文化	やまぐちフェアの開催にあたっては、花や緑に関わる様々な内容を幅広く盛り込み、地域産業の振興や本県の魅力を全国に発信する機会にしたいと考えております。
10	他資料からの転載によるためなのか番号が不統一である。 ・P7 (I)地域の産業	通し番号を見やすいものとなるように修正しました。
11	P3「全国都市緑化やまぐちフェア」の基本構想で最初に人口について記載説明する意図がわからない。	人口減少・少子高齢化が進めば、地域の緑化活動を行っている団体が縮小し、地域によっては緑の保全が困難になると考えられるからです。
12	P4のほか随所(「はじめに」等)に「県民の緑化に対する意識は確実に高まっています」との記述があるが、それを示す具体的DATA/数値は提示されていない。 なお、数値記載の際はDATAの時期も明示してほしい。(56団体1,848人→73団体3,591人…双方いつのDATAなのか不明)	やまぐちフェア開催の背景「緑に関する取組」に全国植樹祭の前後で県内の森林ボランティアが56団体1,848人(平成24年4月)から73団体3,591人(平成27年4月)に増加するなど、緑化推進の取組が着実に広がっていることを記載しております。DATAの時期については追記しました。

13	<p>P7以降「緑」「緑化」に関係する県内産業の記載があるが、県内の「緑化」「自然」の直結するであろう農林水産業に関する記載に乏しいと感じる。「都市緑化」と言えど、周辺緑地無しに都市緑化はありえないと思う。</p> <p>その他産業の記載も含めて、文章記載ばかりで具体的な数値DATA(過去との数値比較等)の記述に乏しく、「推進している」「目指している」という標記に説得力がない。</p> <p>P11-12(意義・基本理念他)「緑化」と言うと概して「陸上」のみに目が行きがちになると感じる。山から川・海まで含めての「環境」を意識出来る様な意義・基本理念・基本方針の設定をしてほしい。</p> <p>また、自然環境と相反する(様にみられる)「開発(計画)」についても、環境対策について責任を持って説明する、又は事業主に説明の場を提供する様なフェアであってほしい。</p>	<p>基本理念において、「緑豊かな潤いのあるまちづくり」を掲げていますが、ここで言う「緑」とは、都市部に限らず、その周辺も含め、様々な生活空間における緑を想定しているものです。</p> <p>今後の具体的な内容を検討する中で、農林水産業も含め、暮らしと関連する様々な技術・産業のPR等を行っていくことや、広く「環境」について県民の意識が高まるような取組についても、考えてまいります。</p> <p>なお、基本構想では、フェア開催の意義・基本理念・基本方針を掲げる上で、本県を取り巻く現状や本県が目指している取組の概要・方向性を「背景」として示しているものです。</p>
14	開催時期予定は最初にも記述すべきと考える。	開催時期については基本的な事項であるため、基本構想の該当箇所に記載しております。
15	<p>当案件資料20頁程の案件であるが、本来ならば意見作成の為に関係計画・諸施策も確認するべきであると考えます。</p> <p>その様な意見募集を年末年始も含めた上で、且つ同時期に7案件、募集期間重なるものは更に4案件ある中通常のパブリック・コメントと同様の1ヶ月の期間設定は短いと感じる。</p> <p>資料再提示の上での期間の延長又は意見募集再実施を求めます。</p> <p>県行政では、1企業の申請に対して、内規に定める期間を超過して「資料不足」を理由に「資料再提出」を指示し、長期検討を実施している例がある。「県民＝主権者」からの「資料不足又は期間不足による意見募集の期間延長/再実施」の要請を断るのであれば、その理由を明示してほしい。</p>	<p>本パブリック・コメントは「山口県パブリック・コメント制度実施要綱」に基づき実施しており、期間延長等は考えておりません。</p> <p>なお、頂いたご意見は、今後のパブリック・コメントを実施する際の参考とさせていただきます。</p>
16	<p>今回の意見募集の広報・記事扱いが実際のどの程度あったのか、後々「広報が十分なされたか」を判断する為にも、「県のホームページ＝県行政に関心又は用事の在る県民が参照する媒体」では無く、一般県民が広く目にする新聞にどう広告掲載した/記事掲載されたのか、『具体的(媒体、掲載日、大きさ)』に提示してほしい。</p>	<p>本パブリック・コメントの実施については「山口県パブリック・コメント制度実施要綱」に基づき、12月18日に報道各社に発表しました。発表した内容については、県都市計画課ホームページに掲載しております。</p> <p>また、1月9日の山口新聞及び中国新聞、1月16日のサンデー西京の紙面で、実施に係る広報を行っております。</p>
17	<p>当件の内容は地域性専門性の高いものとなっていると考える。県民からの意見募集の他に、住民・関係者・専門家からの直接の意見聞き取り等の実施をお願いする。</p>	<p>基本構想(素案)の作成にあたっては、学識経験者及び緑化関係・経済関係・観光関係・行政関係団体の代表者で構成する懇談会を開催し、内容の検討を行っております。</p>
18	<p>当案は「基本構想(素案)」であり、『基本的事項』の列記に止まる、と理解する。フェアの具体的内容の決定の際には、再度意見募集・関係者からの聞き取り等の実施を宜しく願います。具体的内容決定の際には、「公募」という手段も念頭に置いて頂きたい。公募実施の際やフェア実施の際の広報等では、企業に対する働きかけを十分検討頂ければと思う。</p>	<p>今後、企業、団体、市町、県民等から多くの参加をいただきながら、みんなの力を結集してやまぐちフェアをつくりあげていきたいと考えております。</p>
19	<p>添付図面・グラフはもう少し大きい方が良いのでは、と感じる。又、説明・意見記載の際の為通し番号を入れて頂けたら幸いです。</p> <p>可能であれば年次把握が誰でもし易いように年代は元号西暦併記頂けたら幸いです。</p>	<p>添付図面やグラフ等への通し番号の付加や、必要部分への元号西暦併記など、分かりやすい表記に修正しました。</p>